

認定心理士認定委員会より

1. はじめに

皆様、はじめまして。この度、理事の改選があり、任期満了の横田正夫先生の後任として資格認定担当理事および認定委員会委員長に就任いたしました山田寛です。よろしく申し上げます。

実は、私は資格認定制度が立ち上がった最初の認定心理士研修会に講師として招かれ、講演をさせていただきました。今回、こうして委員長を務めることとなり、ご縁を感じている次第です。

とはいえ、認定心理士の資格認定の仕事にかかわるのは今回が初めてです。委員長として認定委員会に出席し、委員の方々が実際どのようなお仕事をされているのかを初めて知りました。大変な仕事をボランティアベースでされています。実に頭が下がる思いです。

前任の横田先生からは、引き継ぎの際に、認定委員会としては主として次のような課題があるというお話をお聞きました。

- ①資格取得者数の維持
- ②研修会の充実
- ③標準教科書の作成
- ④審査支援データベースの構築

⑤ホームページの検討

これらについては、より具体的にどのようなものか、またどの程度の検討が進められているのかを、このコーナーにて折にふれてご報告していきたいと考えています。

2. 認定委員会について

私が委員長になって最初の認定委員会（2011年度第3回、通算126回）が、2011年6月18日の土曜日に開催されました。ここでは、5月31日までに受け付けた申請のうち696件を審査し、その結果569件を合格とし、107件を保留、20件を不合格としました。本年度はすでに2回の委員会が開催され、これまでに1722件を審査し、1458件を合格としたこととなります。

先程、これからの課題の一つとして認定心理士の資格取得者数の維持を挙げましたが、前回のこのコーナーで、横田先生はできれば毎年3000件を維持したいと書かれています。果たして、本年度この目標を維持できるかどうか心配なところです。

3. 研修会について

本年度の研修会については、この原稿執筆の段階で1回目が終了しています。この第1回の研

修会は6月4日に秋葉原UDXギャラリーで開催され、152名の参加者がありました。

なお、皆さんがこの原稿を読まれている段階では、さらに8月に1回と9月の2回の研修会が終了しています。特に9月の研修会の一つは日本心理学会第75回大会の中の一一般公開プログラムとして開催したのですが、いかがでしたでしょうか？

本年度はさらに2回の研修会を開催する予定にしています。詳しい案内はホームページなどでお知らせいたしますので、ぜひとも予定を確認していただき、ご参加いただければと思います。

なお、この研修会の充実も一つの重要な課題です。この点に関しましては、新しい理事会が取り組むべき課題の一つとしても認識され、その方策を検討しているところです。

4. おわりに

末筆ではありますが、11月からは認定委員会の半数以上の委員の方が交代されます。これまでご尽力いただいた委員の皆様がこの場を借りて御礼を申し上げます。

（日本心理学会認定担当常務理事・日本大学教授 山田寛）

編集後記

今回の特集は、学生から「就職の面接で何をアピールするのが良いでしょうか？」ときかれたときにうまく答えるようになりたいという下心もあって企画しました。幸いなことに、編集委員の皆さんからすばらしい執筆陣を紹介していただき、示唆に富んだ特集となったと思います。心理学を専攻した学生が、社会のあらゆる分野で、自分たちが学んだことを生かして活躍してほしいと思います。

（青山謙二郎）

編集委員（五十音順）

編集委員長	岡 隆	日本大学
副委員長	宮本 聡介	明治学院大学
委員	大神 優子	和洋女子大学
	小田 浩一	東京女子大学
	近藤 清美	北海道医療大学
	久保南海子	愛知淑徳大学
	三宮真智子	大阪大学
	杉浦 義典	広島大学
	杉若 弘子	同志社大学
	時津 裕子	徳山大学
	林 創	岡山大学
	森岡 正芳	神戸大学
担当常務理事	阿部 純一	北海道大学

心理学ワールド [55号] 2011年10月15日発行

年4回発行（1月、4月、7月、10月）

発行人—佐藤 隆夫

編集・発行—公益社団法人 日本心理学会 〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル TEL 03-3814-3953

表紙デザイン—虎尾 隆 印刷・製本—銀河

制作—(株)新曜社